

| | | | | | | |
|-------------------------|------------------------|---------------------|-------------------------------|--------------------------------|---|-----------------------------|
| 事業番号 | 15 05 01 | 事業改善シート（令和2年度実施事業分） | <input type="checkbox"/> 当初要求 | <input type="checkbox"/> 当初予算案 | <input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案 | <input type="checkbox"/> 点検 |
| 事業名 | 「探究的な学び」推進事業費 | 部局 | 教育委員会事務局 | 課・室 | 学びの改革支援課 | |
| | | 実施期間 | H30～ | E-mail | kyogaku@pref.nagano.lg.jp | |
| 総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0) | | | | | | |
| 8つの重点目標 | | | | | | |
| 総合的に展開する重点政策 | 1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進 | 2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保 | | | | |
| | 1-2 地域とともに取り組む楽しい学校づくり | | | | | |

1 事業の概要

| | | | | | | | | | | | | |
|---------------|--|---------|---------|---------|------------|------------|---|-------|----------|-------|----|------|
| 現状 (予算編成時) | ・社会の大きな変化の中で、将来を見通すことが困難な時代を、子どもたちが社会の担い手として生き抜いていくために、自ら立てた問いに対して協働しながら納得解を見つけ、新たな価値を創造していく資質・能力を育成していく必要がある。あわせて、一度しかない自分の人生を構想する力、信州に根ざしたアイデンティティと世界に通じる広い視野についても育成していく必要がある。 | | | | 令和2年度補正後額 | 508,849 千円 | | | | | | |
| | | | | | 職員数 | 14.00 人 | | | | | | |
| 目指す姿 | ・高校での学びを従来の知識を蓄えることを中心とした学びから、他者と協働した能動的な活動の過程で考察・理解を深めることを中心とする「探究的な学び」に転換していく。その学びの中で、生徒が「知識・技能」とともに「思考力・判断力・表現力等」や「学びに向かう力、人間性等」をバランスよく身に付けるようにする(1-1)。 ・また、生徒が「探究的な学び」を地域や世界の中で深めることで、自己の在り方や社会との関わりについて、地域に根ざしたグローバルな視野で考え、自ら構想したキャリアデザインを実現できるようにする(1-2,2-6)。 (主な実施内容：科学教育推進事業、学力向上推進事業、キャリア教育推進事業、グローバル人材育成事業 など) | | | | | | | | | | | |
| 事業コスト | 区分(単位:千円) | R元年度 | 2年度 | 2補正後 | 指標及びその達成状況 | | | | | | | |
| | 予算額 | 前年度繰越 | | | | No | 成果指標 | 30年度末 | 元年度末(見込) | 令和2年度 | | |
| | | 当初予算 | 446,709 | 468,054 | 468,054 | | | | | 目標値 | 成果 | 達成状況 |
| | | 補正予算 | -20,580 | | 40,795 | 1 | 基礎学力に係る測定ツールにおいて全国の上位4分の1に入る本県生徒の割合(高2) | 未集計 | 26% | 30% | | |
| | | 合計(A) | 426,129 | 468,054 | 508,849 | 2 | 基礎学力に係る測定ツールにおいて全国の下位4分の1に入る本県生徒の割合(高2) | 未集計 | 25% | 24% | | |
| | Aの財源 | 一般財源 | 322,239 | 331,505 | 331,505 | 3 | 海外への留学者率(高校生) | 0.96% | 1% | 1.20% | | |
| | | 県債 | 0 | 0 | 0 | 4 | 全国大会・ブロック大会出場文化系クラブ数 | 21 | 21 | 21 | | |
| | | 国庫支出金 | 43,641 | 87,565 | 132,294 | | | | | | | |
| | | その他 | 60,249 | 48,984 | 45,050 | | | | | | | |
| | 決算額(B) | | | | | | | | | | | |
| 概算人件費 | 職員数(人) | 14 | 14 | 14 | | | | | | | | |
| | 概算人件費(C) | 113,428 | 113,428 | 115,052 | | | | | | | | |
| 概算事業費(B(A)+C) | 539,557 | 581,482 | 623,901 | | | | | | | | | |
| 成果指標設定理由 | 1、2: 高校生のための学びの基礎診断等に基づく数値であり、全国の状況と比較しながら基礎学力の定着度合いを測ることができ、経年比較が可能であるため。 3: 第3次長野県教育振興基本計画の中でも成果指標として掲げられており、生徒の主体的なグローバルな学びの状況を測ることができ、経年比較が可能であるため。 4: 平成30年度の第42回全国高等学校総合文化祭開催を契機とし、高校生のレベルアップが図られたかを明確に示す全国大会等の出場クラブ数を成果目標として設定。 | | | | | | | | | | | |

| | |
|---------------|---|
| 補正により取り組む事業内容 | ・県立学校修学旅行取消料等支援事業 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う修学旅行等の中止により生じたキャンセル料等の損害を補填することによって、児童及び生徒の保護者の負担を軽減 ・新型コロナウイルス感染症に伴う事業執行の見直しによる減額 |
|---------------|---|

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

| No | 細事業名 | 令和2年度 実施内容(予定) | 職員数(人) | 令和2年度 | | |
|----|--|---|--------|---------|--------|---------|
| | | | | (補正前) | (9月補正) | (補正後) |
| 1 | グローバル人材育成事業 | グローバルな視点を持ち、地域に貢献できる人材を育成するため、英語の授業改善、高校生の留学支援及びALTの配置等を実施 | 3.50 | 266,919 | 0 | 266,919 |
| 2 | カリキュラム編成支援事業 | 県立高校において探究的な学びを実現するために必要な人員を配置し、特色あるカリキュラム編成を支援 | 1.50 | 98,581 | 0 | 98,581 |
| 3 | 学力向上推進事業 | 新学習指導要領や高大接続改革に係る「学びの改革」を実現するために、研修会の開催や各校の取組を支援 | 2.00 | 16,869 | -1,032 | 15,837 |
| 4 | 科学教育推進事業 | 未来を拓く理系人材を育成するため、科学技術力強化講座等の開催及び科学技術分野の国内外研修の経費補助等を実施 | 1.50 | 27,436 | -1,815 | 25,621 |
| 5 | STEAMプラットフォーム推進事業 | 新たな社会を創造する資質・能力を育成するために、多様な人々との共同生活の中で、リベラルアーツを深める体験的プログラムを実施 | 1.00 | 4,992 | 0 | 4,992 |
| 6 | 学校芸術文化振興事業 | 高校生の芸術文化活動の活性化を図るため、県・支部発表会の開催、全国大会への参加等、芸術文化振興に係る経費を支援 | 1.00 | 20,992 | 0 | 20,992 |
| 7 | 「高校生学びのフォーラム&信州学」推進事業 | 課題を発見、解決する能力を育成し、探究的な学びの質を高めるため、生徒が一同に会して学びの成果を発表し合う機会を提供 | 1.00 | 9,589 | 0 | 9,589 |
| 8 | 地域との協働による高校教育改革推進事業(地域魅力化型・プロフェッショナル型) | 地域の課題解決に取り組み、地域産業の創造に貢献する人材を育成するために、地域のコンソーシアムと連携したカリキュラムを開発 | 1.50 | 18,668 | 0 | 18,668 |
| 9 | キャリア教育推進事業 | キャリアデザイン力を育成し、社会的・職業的自立を図るために、就業体験活動等の経費や大会参加費を補助 | 1.00 | 4,008 | -1,087 | 2,921 |
| 10 | 修学旅行の中止又は延期に伴うキャンセル料等支援事業 | 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う修学旅行等の中止等により生じたキャンセル料等の損害を補填 | 0.00 | 839 | 0 | 839 |

| No | 細事業名 | 令和2年度 実施内容(予定) | 職員数 (人) | 令和2年度 | | |
|----|------------------|--|------------|---------|--------|---------|
| | | | | (補正前) | (9月補正) | (補正後) |
| 11 | 県立学校修学旅行取消料等支援事業 | 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う修学旅行等の中止により生じたキャンセル料等の損害を補填 | 0.00 | - | 43,890 | 43,890 |
| | | 合計 | 14.00 | 468,893 | 39,956 | 508,849 |

事業改善シート附表

| 事業番号 15 05 01 | 事業名 | 「探究的な学び」推進事業費 | | | 部局 | 教育委員会事務局 | | 課・室 | 学びの改革支援課 | | | □当初要求 □当初予算案 |
|------------------|--------------|-----------------------------|----------|---|----------------|-----------------|------------|------------|------------|------------|------------|----------------------|
| | | | | | | 令和2年度 | | | 令和2年度 | | | ■補正予算案 □点検 |
| 細事業 No | 細事業名 | 項目 | 実施 方法 | 令和2年度 実施内容 | 令和2年度 実施内容（実績） | 2年度 実施 状況 | 30年度 | 元年度 | 令和2年度 | | | 備考 (R元事業番号) |
| | | | | | | | 当初 (千円) | 当初 (千円) | 要求 (千円) | 当初 (千円) | 補正 (千円) | |
| 1 | グローバル人材育成事業 | 地域との協働による高校教育改革推進事業（グローバル型） | 直接 | グローバルな視点を持ち地域を支えるリーダーを育成するため、地域をフィールドにした課題研究を英語を用いて発信し、国際的な討論へと発展させる長野高校のカリキュラム開発を行う。 | | | 14,241 | 12,900 | 10,368 | 10,368 | | 15-05-01 |
| 1 | グローバル人材育成事業 | 地域との協働による高校教育改革推進事業（WWL型） | 直接 | イノベティブなグローバル人材を育成するため、拠点校を中心に国内外の大学や企業、国際機関と協働し、カリキュラム開発や高校生国際会議を開催する等、高校生に高度な学びを提供する仕組みを構築し、将来的には全国の拠点校同士がネットワークで結ばれることを目指す。 | | | - | 15,580 | 10,000 | 10,000 | | 15-05-01 |
| 1 | グローバル人材育成事業 | 海外での学び推進事業 | 直接 | 高校生の留学気運の向上を図るため、有志高校生が主体となって企画する留学促進プロジェクトとして、留学フェアの開催や、事業の広報活動等を行う。 | | | - | 4,616 | 5,216 | 5,216 | | 15-05-01 |
| 1 | グローバル人材育成事業 | 海外での学び推進事業 | 負担金 | 高校生の海外留学の「最初の一步」を支援するため、教育委員会と連携協定を結んでいる台湾をはじめ、米国、カンボジア、マレーシア等で、県が企画する短期留学プログラムを実施する。 | | | - | 4,700 | 9,400 | 9,400 | | 15-05-01 |
| 1 | グローバル人材育成事業 | 海外での学び推進事業 | 補助金 | 高校生の留学者数を倍増させるため、個人留学に対して、行先と期間に応じて経費の一部を補助する。補助金交付先：県内の高校生 | | | - | 20,865 | 20,175 | 20,175 | | 15-05-01 |
| 1 | グローバル人材育成事業 | 留学キャラバン・高校生海外研修事業 | 直接 | 高校生の海外大学進学を促進させるため、国費による学校単位の留学支援、海外大学進学者との座談会や海外大学進学・留学個別相談会等を実施する。 | | | 1,600 | 2,855 | 7,000 | 7,000 | | 15-05-01 |
| 1 | グローバル人材育成事業 | 信州英語教育ルネサンス事業 | 直接 | 英語4技能をバランスよく育成するため、小・中・高校の英語教員を対象にしたアップスキル研修、及び中学生を対象にしたスピーキングコンテスト等を実施する。 | | | 2,777 | 5,567 | 7,814 | 7,814 | | 15-05-01 |
| 1 | グローバル人材育成事業 | 信州英語教育ルネサンス事業 | 委託 | 高等学校入学者選抜におけるスピーキングテスト導入に向けた事前調査を実施する。 委託先：民間事業者 | | | - | 7,559 | 2,082 | 2,082 | | 15-05-01 |
| 1 | グローバル人材育成事業 | 外国語指導助手（ALT）配置事業 | 直接 | 高校生の豊かな英語コミュニケーション力と異文化理解のため、県立高校等へ外国語指導助手を配置する。 | | | 161,059 | 160,532 | 164,709 | 163,935 | | 15-05-01 |
| 1 | グローバル人材育成事業 | 外国語指導助手（ALT）配置事業 | 委託 | 高校生の豊かな英語コミュニケーション力と異文化理解のため、県立高校等への外国語指導助手の配置を業務委託する。 委託先：民間事業者 | | | 30,366 | 30,647 | 30,929 | 30,929 | | 15-05-01 |
| 2 | カリキュラム編成支援事業 | カリキュラム編成支援事業 | 直接 | 県立高校が特色あるカリキュラムを編成し、キャリア形成につながる学びや「主体的・対話的で深い学び」を推進するため、非常勤講師等を配置する。 | | | 98,881 | 98,581 | 101,158 | 98,581 | | 15-05-01 |
| 3 | 学力向上推進事業 | 教育課程改善推進事業 | 直接 | 新学習指導要領の実施と「探究的な学び」の実現のために、教育課程と授業改善の研究を進め、県下4地区での協議会を開催する。 | | | 6,095 | 5,099 | 3,921 | 3,921 | -1,032 | 15-05-01 令和2年9月補正 |
| 3 | 学力向上推進事業 | 高大接続改革対策支援事業 | 直接 | 高大接続改革や探究的な学びに向けた各校の取組・実践を推進するために、研究協議会、研修会等の実施と各校の取組に対する支援を行う。 | | | 13,732 | 13,474 | 12,948 | 12,948 | | 15-05-01 |

| 事業番号 | 事業名 | 「探究的な学び」推進事業費 | | | | 部局 | 教育委員会事務局 | | 課・室 | 学びの改革支援課 | | | □当初要求 | □当初予算案 |
|-------|-------------------|--------------------------|------|--|----------------|---------|----------|--------|--------|----------|--------|----------------|----------------------|--------|
| | | | | | | | 15 05 01 | | | ■補正予算案 | | | □点検 | |
| 細事業No | 細事業名 | 項目 | 実施方法 | 令和2年度 実施内容 | 令和2年度 実施内容(実績) | 2年度実施状況 | 30年度 | 元年度 | 令和2年度 | | | 備考 (R元事業番号) | | |
| | | | | | | | 当初(千円) | 当初(千円) | 要求(千円) | 当初(千円) | 補正(千円) | | 決算(千円) | |
| 4 | 科学教育推進事業 | 科学オリンピック養成講座 | 直接 | 将来世界で活躍できる科学技術関係人材を育成するため、各種科学コンテストを勝ち抜くことのできる実力の養成をはかる講座を、大学教員等を講師として実施する。 | | | 1,869 | 1,345 | 1,344 | 1,344 | | | 15-05-01 | |
| 4 | 科学教育推進事業 | サイエンス・アソシエーション・プロジェクト | 直接 | ものづくりやイノベーションを支える理系人材を育成するため、県立高校が企画する産学連携等を活用した科学技術に関する国内外の研修に係る経費を助成する。 | | | 16,932 | 17,377 | 15,221 | 15,221 | | | 15-05-01 | |
| 4 | 科学教育推進事業 | サイエンス・アソシエーション・プロジェクト | 補助金 | ものづくりやイノベーションを支える理系人材を育成するため、県立以外の高校等が企画する産学連携等を活用した科学技術に関する国内外の研修に係る経費を助成する。 | | | 3,500 | 3,500 | 3,500 | 3,500 | | | 15-05-01 | |
| 4 | 科学教育推進事業 | スーパーサイエンスハイスクール指定校支援事業 | 直接 | 将来の国際的な科学技術関係人材を育成するため、文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業の指定校に対する事業支援と指導を実施する。 | | | 2,826 | 2,887 | 3,196 | 3,196 | | | 15-05-01 | |
| 4 | 科学教育推進事業 | 信州サイエンスキャンプ | 直接 | 県内高校へのSSH事業の成果普及を促進するとともに、理数教育の質の向上と科学技術関係人材の育成のため、科学の甲子園県予選や課題研究合同研修会を実施する。 | | | 433 | 478 | 479 | 479 | | | 15-05-01 | |
| 4 | 科学教育推進事業 | 信州みらいクリエイターズ育成事業 | 直接 | プログラミングについて、他の教員を指導できる実力を持つ教員を育成するため、プログラミング教育フェロー養成研修を実施する。 | | | - | 3,013 | 2,046 | 2,046 | -572 | | 15-05-01 令和2年9月補正 | |
| 4 | 科学教育推進事業 | 信州みらいクリエイターズ育成事業 | 委託 | 「信州ものづくり教室」及び「信州Makersキャンプ with MIT メディアラボ」の実施に係る業務を委託する。委託先：民間事業者 | | | - | 1,400 | 1,650 | 1,650 | -1,243 | | 15-05-01 令和2年9月補正 | |
| 5 | STEAMプラットフォーム推進事業 | 信州グローバルユースセミナー | 直接 | グローバルな視点から新たな社会を創造する資質・能力を育成するために、外国人留学生などの多様な人々との共同生活を行う中で、リベラルアーツを深める体験的プログラムを実施する。 | | | 8,253 | 5,272 | 4,992 | 4,992 | | | 15-05-01 | |
| 6 | 学校芸術文化振興事業費 | 長野県高等学校文化・芸術フェスティバル | 負担金 | 高校生の芸術文化活動の活性化を図るため、県・支部単位で開催される創作活動成果の発表会について、開催経費の一部を負担する。交付先：県高等学校文化連盟 | | | 5,000 | 5,394 | 5,394 | 5,394 | | | 15-05-01 | |
| 6 | 学校芸術文化振興事業 | 高等学校文化振興事業(大会生徒派遣事業) | 交付金 | 高校生の文化活動の、より高いレベルでの成果発表を支援するため、全国大会、ブロック大会に出場する生徒の参加経費の一部を補助する。交付先：県高等学校文化連盟 | | | 9,921 | 9,921 | 9,921 | 9,921 | | | 15-05-01 | |
| 6 | 学校芸術文化振興事業 | 高等学校芸術文化鑑賞事業 | 直接 | 定時制・通信制の高校、小規模校が芸術文化鑑賞に触れる機会を確保するため、学校行事として行う芸術文化鑑賞に関する公演料と交通費の一部を助成する。 | | | 1,045 | 1,045 | 1,045 | 1,045 | | | 15-05-01 | |
| 6 | 学校芸術文化振興事業費 | 2018信州総祭を次世代につなぐ文化部活性化事業 | 負担金 | 2018信州総文祭開催を契機にレベルアップした文化部活動が継続的に発展するとともに、その成果を普及させるために、技術講習会等の実施経費を負担する。負担先：県高等学校文化連盟の該当する専門部 | | | 247,128 | 1,623 | 1,632 | 1,632 | | | 15-05-01 | |
| 6 | 学校芸術文化振興事業 | ウィーン楽友協会との姉妹提携事業 | 直接 | 小諸高校音楽科生徒の中から世界レベルの音楽技術を習得した音楽家を輩出するため、ウィーン楽友協会との姉妹提携を生かし、一流の音楽家による実技指導等の機会を提供する。 | | | 3,000 | 0 | 3,000 | 3,000 | | | 15-05-01 | |

| 事業番号 | 事業名 | 「探究的な学び」推進事業費 | | | | 部局 | 教育委員会事務局 | | 課・室 | 学びの改革支援課 | | | □当初要求 | □当初予算案 |
|-------|---------------------------|-----------------------------------|------|--|----------------|---------|----------|---------|---------|----------|--------|----------------|----------------------|--------|
| | | 15 | 05 | 01 | | | | | | | | | | ■補正予算案 |
| 細事業No | 細事業名 | 項目 | 実施方法 | 令和2年度 実施内容 | 令和2年度 実施内容(実績) | 2年度実施状況 | 30年度 | 元年度 | 令和2年度 | | | 備考 (R元事業番号) | | |
| | | | | | | | 当初(千円) | 当初(千円) | 要求(千円) | 当初(千円) | 補正(千円) | | 決算(千円) | |
| 7 | 「高校生学びのフォーラム&信州学」推進事業 | 「信州学」推進事業 | 直接 | 地域の中にある課題を発見、解決する能力の育成を図るとともに、信州に根差した確かなアイデンティティと世界に通じる広い視野を育成するために、地域に根差した探究的な学びの推進を支援する。 | | | 6,519 | 5,468 | 5,942 | 5,942 | | | 15-05-01 | |
| 7 | 「高校生学びのフォーラム&信州学」推進事業 | 「高校生学びのフォーラム」推進事業 | 委託 | 優れた指導者のファシリテートのもと、各校の探究的な学びの質を高めるために、学校の枠を超えて生徒が一同に会して学びの成果を発表し合い、互いに自らの今後の成長の方向性を確認する機会を提供する。 | | | 276 | 420 | 4,566 | 3,647 | | | 15-05-01 | |
| 8 | 地域との協働による高校教育改革推進事業 | 地域との協働による高校教育改革推進事業(地域魅力化型) | 直接 | 主体的に地域課題に取り組む高校生を育成するため、白馬高校の地域をフィールドにした教科横断的な課題解決学習のカリキュラム開発を支援・指導する。 | | | 24,508 | 7,664 | 8,598 | 8,598 | | | 15-05-01 | |
| 8 | 地域との協働による高校教育改革推進事業 | 地域との協働による高校教育改革推進事業(プロフェSSIONAL型) | 直接 | 地域産業の発展や新たな産業の創造に貢献できる人材を育成するために、飯田OIDE長姫高校において地域産業コンソーシアムと連携し、地域課題解決に取り組むカリキュラム開発を行う。 | | | - | 9,532 | 10,070 | 10,070 | | | 15-05-01 | |
| 9 | キャリア教育推進事業 | キャリアデザイン力育成事業 | 直接 | 生涯にわたるキャリアデザイン力を育成し、発達段階に応じた社会的・職業的自立を図るために、就業体験活動等の経費を補助する。 | | | 7,357 | 3,878 | 2,508 | 2,508 | | | 15-05-01 | |
| 9 | キャリア教育推進事業 | 高等学校教科競技大会派遣事業 | 負担金 | 教科競技の振興を図ることで専門性を高めた学びを実現するため、専門高校の全国大会等への参加に係る経費を補助する。 交付先：高等学校教科競技大会に参加する団体 | | | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | -1,087 | | 15-05-01 令和2年9月補正 | |
| 10 | 修学旅行の中止又は延期に伴うキャンセル料等支援事業 | 修学旅行の中止又は延期に伴うキャンセル料等支援事業 | 補助金 | 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う修学旅行等の中止等により生じたキャンセル料等の損害を補填 交付先：児童生徒の保護者 | | | - | - | - | - | 839 | | 15-05-01 令和2年4月補正 | |
| 11 | 県立学校修学旅行取消料等支援事業 | 修学旅行の中止又はに伴うキャンセル料等支援事業 | 補助金 | 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う修学旅行等の中止により生じたキャンセル料等の損害を補填 交付先：児童生徒の保護者 | | | - | - | - | - | 43,890 | | 15-05-01 令和2年9月補正 | |
| 合 計 | | | | | | | 668,818 | 464,692 | 472,324 | 468,054 | 40,795 | 0 | | |